

第11回 理事会議事録

公益社団法人日本オリエンテering協会

第11回理事会議事録

1. 開催日 平成28年2月7日(日) 10:05-16:45
2. 開催地 東京都品川区 立正大学品川キャンパス
3. 出席
理事 山西哲郎 村越 真 信原 靖 藤井範久 平島俊次 伊藤好信
齋藤宏顕 荻田育徳 新帯 亮 楠見耕介 大里真理子 愛場庸雅
高野由紀 木村佳司 羽鳥和重 藤島由宇
欠席 五味あずさ 茅野耕治 島津 弘
監事 尾上秀雄 (欠席)齋藤和助
記録 高村 卓
傍聴 杉本光正 中村弘太郎 柴田達真 佐藤信彦(午後より討議事項に参加)
4. 議長 定款に従い、山西会長が議長となり開会した
5. 議事録署名人 定款に従い、山西会長、尾上監事を指名した。

審議事項

第1号議案 平成28年度事業計画案について

齋藤業務執行理事から、平成28年度事業計画案を説明した。

- ・全日本大会(平成29年)はまだ決まっていないが、栃木県と想定して記載。
- ・ワールドオリエンテーリングディへの対応について、追加記載。
- ・オリエンテーリング50周年記念イベント 平成28年6月25日、26日を予定。
- ・インターハイ(中高生の大会)への支援を行う。後援名義、表彰状・メダル等の提供を検討。事務局から、27年度のインターハイ運営者とは連絡が取れていることを報告。
- ・日体協の指導者制度へ移行することを検討。
- ・日程等の追加

①SIA フェスティバル 2016in 夕張[4月2-3日]

②全日本スキー大会「ロング・リレーとスプリント」の日程を追加。

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

第2号議案 平成28年度収支予算案について

齋藤業務執行理事から、平成28年度収支予算案を説明した。

- ・収入予定4465万円、支出予定4370万円にて計上。
- ・MTB-O委員会から、28年度のJKAへの補助金申請を行う。
- ・予算的根拠

①インターハイ支援 JOAに現状あるものでまかなう。

②50周年記念事業 調査研究費から支出。

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

第3号議案 規程類の審議

事務局から、以下の規程類に対して、新設・改訂案を説明した。

- ①定款の一部訂正 総会の開催時期に関する条項(第15条)の改訂。
理事会の承認を受け、総会議案として上程することになった。
- ②委員会規程の改訂
委員会の新設「全日本オリエンテーリング大会実行委員会、地域活性化委員会、女性委員会、倫理委員会」を設置。
- ③会員支援に関する規程
・組織育成費廃止に伴う新しい会員育成（会員への補助）のしくみについての規程を策定した。
- ④アンチ・ドーピング規程
- ⑤競技規則関係の改訂
以下の各規程・規則を改訂、V. 競技者登録に関する規程及び施行細則で、一般の競技者登録料の改定。各規程・規則の一時登録の廃止について改定。
 - I. 日本オリエンテーリング競技規則
 - II. 競技規則及び関連規則のガイドライン及び付票
 - III. 日本オリエンテーリング選手権(個人)及び(リレー)の各実施基準
 - IV. コントローラに資格認定に関する規則及び細則
 - V. 競技者登録に関する規程及び施行細則
 - VI. ふるさと登録
 - VII. 年齢別ランキング実施基準

以上、表記ミス・誤記などを修正することにし、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

討議事項

1. JOAの今後の重要課題に対して、グループに分かれて議論を進めた。

- ①大会活性化について
- ②物販について
- ③地域活性化について
- ④選手強化について
- ⑤指導者について
- ⑥規程・規則類について
- ⑦50周年事業について
- ⑧内部広報と組織強化

以上、8部門についてグループワークを行った。

2. その他

- ・日本スポーツグランプリへの推薦について
東京都オリエンテーリング協会の高橋厚氏の推薦を決めた。

- ・会員への連絡方法について
会員メールに流したことを、理事メールにも出す。(情報の共有)
平成 27 年度現在、会員メーリングに入っていない所はないと報告。その他郵送も。
- ・全国協議会に代わる、ワークショップを行いたい。
- ・パラリンピッククラスへ出場する選手の競技者登録料の減額。
- ・全日本大会ワーキンググループの答申にて、今後のワールドランキングイベントには拘らないイベントとなると報告された。

以上

第 1 1 回理事会 平成 2 8 年 2 月 7 日

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

議事録署名人 尾上 秀雄

印

理事会議長 山西 哲郎

印
